

命と安全を守る歩車分離信号普及全国連絡会 発足

準備会であった「命と安全を守る歩車分離信号普及全国連絡会」は、多くの皆様のご賛同を頂き、2008年4月23日、豊中市市民会館の結成総会を経て正式に発足いたしました。
ご賛同、ご支援いただきました皆様に心から御礼申し上げます。

活動方針

1. 連絡会が全国的な情報の発信基地となり、広く市民に分離信号に対する理解を広げ、啓発活動に取り組みます。
2. マスコミに対して情報公開するとともに、積極的に分離信号の設置の意義や安全性について広報するよう働きかけます。
3. 啓発のため、ホームページの作成に取り組みます。
4. 警察庁ならびに各都道府県警本部等に分離信号の設置を促していきます。また行政に対し、安全対策の徹底と分離信号設置に向けた調査と情報収集を求めています。
5. 交通安全を願う市民団体、労働団体、その他各種団体に協力を求めています。
6. 各政党、各級議員に対し、分離信号への理解を求めています。合わせて設置促進運動への参加を求めています。
7. 全国連絡会の運動の趣旨に賛同する会員、賛助会員を募り、運動の輪を広げます。

全国連絡会 第1回 省庁訪問

2008年9月10日 命と安全を守る歩車分離信号普及全国連絡会は、警察庁・国土交通省・文部科学省の各省庁を訪問し、歩車分離信号の普及促進を要請してまいりました。
各担当官は、丁寧な対応で当会要請書を受理してくださいました。今後も安全・安心の交差点システムを求め歩車分離信号の普及要請を続けていきたいと思っております。

2008年3月現在の歩車分離信号は、4,538基 全体の2%です。【警察庁担当官より】



【警察庁】

担当官：交通局 交通規制課課長 牛嶋正人氏

警察庁では、歩車分離信号を安全性の高いシステムと認識しています。
警察庁でも増設の方向で、皆様と一致した方向です。歩車分離信号をより普及させるためには、「コストや渋滞より人の命の方が大事」という国民の認識が必要です。

【国土交通省】

担当官：道路局 地方道環境課道路交通安全室室長 小口浩氏



信号機は、警察庁の管轄です。

私たちは、道路構造を改善することで道路交通の安全を図っています。

(歩車分離信号について) 認識を新たにしました。



【文部科学省】

担当官：スポーツ・青少年局 学校健康教育課長 松川憲行氏

警察庁がそう（前向き）言っているのですか！
文部科学省では、子どもたちに適切な安全教育を施し、事故防止を図っています。
豊中市教職員組合（分離信号）の取組みはとてもいいですね。私たちも勉強させていただきます。



当会パンフレット3ページ記載、全交通事故件数122件 42%は、112件 40%の誤りです。お詫び訂正申し上げます。

命と安全を守る歩車分離信号普及全国連絡会

大阪事務局：豊中教職員組合 TEL 06-6863-1600 FAX 06-6863-2721 東京事務局：歩行者事故防止研究会 TEL・FAX 042-654-5757

命と安全を守る歩車分離信号普及全国連絡会ホームページ <http://bunriorg/>